

平成27年度 香川県一般会計決算見込みの概要

平成27年度は、厳しい財政状況が続く中、施策の選択と集中の徹底など財政の健全化に向けた取組みを進めつつ、人口減少への対応と地域活力の向上への対策を最重点として、成長、信頼・安心、笑顔で暮らせる香川づくりに向けた各種施策に積極的に取り組むとともに、県独自の地域活性化策、国の経済対策を盛り込んだ補正予算の編成などを通して、直面する課題にも機動的に取り組む、地域の活性化、県民生活の安全・安心の確保などに努めました。

27年度決算は、歳入・歳出とも地方消費税率引上げに伴う県税収入の増加や、地方消費税交付金支出の増加などで、2年ぶりに前年度の決算額を上回りました。

実質収支は74億30百万円の黒字となり、対前年度比で3年ぶりの増加に転じました。

また、臨時財政対策債を除く県債残高は着実に減少を続ける一方で、臨時財政対策債については、発行額は減少したものの、引き続き残高は増加となりました。

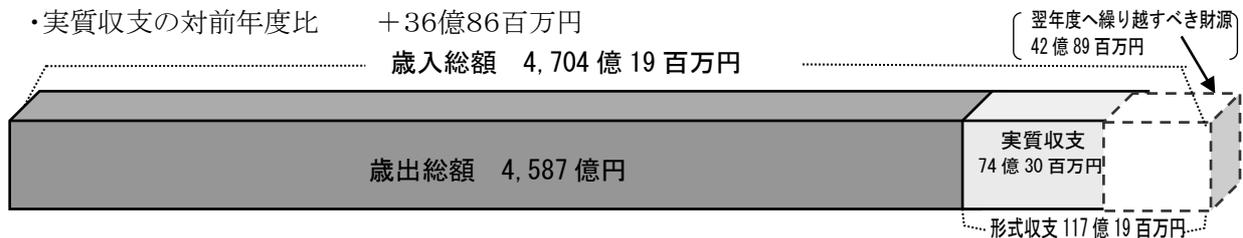
今後とも「財政運営指針」に沿って計画的な財政運営に努め、「新・せとうち田園都市創造計画」や「かがわ創生総合戦略」に掲げる本県の将来の発展に資する施策に全力で取り組んでいきます。

1 決算規模 **歳入総額、歳出総額は、ともに前年度対比増加**

- ・歳入 4,704億19百万円
(26年度 4,427億40百万円 対前年度比 +276億79百万円:+6.3%)
- ・歳出 4,587億円
(26年度 4,331億6百万円 対前年度比 +255億94百万円:+5.9%)

2 決算収支 **実質収支は黒字**

- ・実質収支 74億30百万円 の黒字 ※形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額
- ・実質収支の対前年度比 +36億86百万円



○平成27年度の決算収支

(単位：百万円，%)

区分		27年度 決算見込額	26年度 決算額	増減額	増減率
歳入総額	A	470,419	442,740	27,679	6.3
歳出総額	B	458,700	433,106	25,594	5.9
形式収支	C (A-B)	11,719	9,634	2,085	21.6
繰り越すべき財源	D	4,289	5,890	▲1,601	▲27.2
実質収支	E (C-D)	7,430	3,744	3,686	98.4